

令和4年5月19日

=校長室だより=

西紫原小学校長

新型コロナウイルス感染者への誹謗中傷は許されません

新年度が始まり、2ヶ月が過ぎようとしています。

年度当初、やや緊張気味だった子供たちも新しいクラスの中で本来の自分の姿を發揮できるようになってきたようです。今後子供たちが一層伸び伸びと活動できるように努めてまいります。

さて、新型コロナウイルス収束の気配はまだまだ感じる事ができない中、本校の子供たちからも新型コロナウイルス感染者が確認されています。

感染状況については安心メールで、濃厚接触者へは個別の電話で連絡をさせていただいていますが、幸いなことに今日現在（5月19日）クラスに一人感染児童が確認されてもクラス全体に感染が広がるという状況ではありません。

それは、保護者の皆様がお子さんに風邪等の症状があったり、濃厚接触者になったりした際には、お子さんを登校させないことをしっかりと守ってくださっているからです。発熱等の症状があっても登校を続けていたら、すでにクラスターが発生していることでしょう。皆様のご理解・ご協力に心から感謝申し上げます。

感染経路として、幼稚園や中学校での兄弟姉妹の感染や保護者の職場での感染後に、家庭内で感染が広がる場合もあり、感染を防ぐことが難しい場合があります。

また、日頃から感染防止に気を付けていても、完全に防ぐことは難しい状況となっています。そのような中で、感染者に対する誹謗中傷は許されません。誹謗中傷により子供たちが登校を嫌がるような状況は、あってはならないことです。本校では、そのような誹謗中傷は起こっていませんが、今後も起こらないように指導を行っていきます。ご家庭でもご協力の程よろしくお願いいたします。

運動会の練習をとおして

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、運動会は今年度も午前中開催となりますが、子供たちは運動会に向けた練習に一生懸命に取り組んでいます。

子供たちが頑張る姿を見ていると、こちらまで元気になります。

私がこれまで赴任してきた小学校では、かけっこ・短距離走はプログラムの種目に必ず組み込まれていました。子供たちの得意なことや不得意なことは様々ですから、走ることが苦手な子もいるはずですが、誰でも「不得意なことはやりたくないなあ。」という気持ちはあると思います。

しかし、私が見る限り西紫原小学校の子供たちは、走ることが得意・不得意にかかわらず、どの子もゴールするまで精一杯走っています。走る表情からも真剣さが伝わってきます。苦手なことからも逃げないで頑張り抜く姿には、感動すらします。

運動会当日は、お子さんの頑張り抜く姿をご覧になりたくさん褒めてあげてください。

